

講演会のお知らせ

①シーティングで姿勢の改善と快適性の向上を



障害児に生じる二次障害はその子の運命ではなく、悪い姿勢が原因。欧米ではシーティングによる姿勢改善で二次障害の防止と機能性の向上が実証されています。早くから対応するほど良い結果につながります。軽度から重度な障害まで、車いすで快適に過ごして二次障害を防止し、機能性の向上を可能にする知識を学びます。

講師：山崎泰広氏（シーティング・スペシャリスト）

講演時間：①1/26（日）11時～12時 ②13時～14時

②訪問看護師が教える「家庭内看護のミニ知識」 －どうする？子どもの発熱－



医療的ケアの有無に関わらず、子どもの発熱に対する初期対応のスキルを学びます。テーマは「熱が出た！体の中では何が起こってる？」「受診の判断のポイント」「家庭での看護のコツ」「医師への病状の伝え方」。関心のある方なら、子どもの保護者、看護職ほか、どなたでもご参加ください。

講師：横田益美氏（聖路加国際大学看護リカレント教育部）

講演時間：①1/26（日）10時～10時半 ②14時半～15時

※いずれも会場は国立成育医療研究センター 1階会議室 11（講堂の隣）で、無料で参加できます。申し込み不要です。